

2018年3月期 第3四半期 決算説明資料

株式会社キトー（東証1部：6409）

2018年2月14日

2018年3月期 第3四半期 サマリー

1. 市場環境

日本、欧米を中心とした先進国経済および中国経済の持ち直しにより、総じて緩やかな回復基調が継続

2. 2018年3月期 第3四半期業績

グローバルでの旺盛な設備投資需要を捉え、グループ全体で増収、増益

売上高	38,712百万円	(前年同期比 +9.7%)
営業利益	2,607百万円	(前年同期比 +32.4%)
当期純利益※	1,576百万円	(前年同期比 +139.0%)

※親会社株主に帰属する四半期純利益

為替レート 平均レート 1ドル=111.7円

3. 総括

- (1) 足下の良好な外部環境の下、インフラ、天然資源、民間設備投資とも受注は好調
- (2) 基幹システム入替えに伴う国内生産活動低下の影響は一時的。安定稼動へ
- (3) 天然資源市場、為替水準、資材調達など外部環境リスクは引き続き注視

1

2018年3月期 第3四半期 決算報告

2

2018年3月期 見通し

3

参考資料

- ・ 過去5期分の業績・財務情報（2013年3月期-2017年3月期）
- ・ 中期経営計画（2017年3月期-2021年3月期）

2018年3月期 第3四半期 決算ハイライト

(単位 百万円)	2017/3期 Q3 累計 (4~12月)	2018/3期 Q3累計 (4~12月)	前期比
売上高	35,291	38,712	9.7%
営業利益 (営業利益率)	1,969 (5.6%)	2,607 (6.7%)	32.4%
営業外収益	139	145	
営業外費用	459	※1 688	
経常利益 (経常利益率)	1,648 (4.7%)	2,064 (5.3%)	25.2%
特別損益	※2 329	—	
法人税等	1,351	※3 430	
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	659 (1.9%)	1,576 (4.1%)	139.0%
EBITDA =営業利益+償却費	3,521	4,416	

注 為替レート (2017/3期Q3→2018年/3期Q3) :

USD 106.6円 → 111.7円 CAD 81.4円 → 86.7円 EUR 118.0円 → 128.5円 RMB 16.5円 → 16.5円

※1 非連結のイタリア子会社収支247百万円を持分法による投資損失として計上

※2 買収したPWB Anchor社の純資産の評価額が、取得価額を上回ったことによる「負ののれん」発生益489百万円、及び台湾子会社の減損損失160百万円を計上

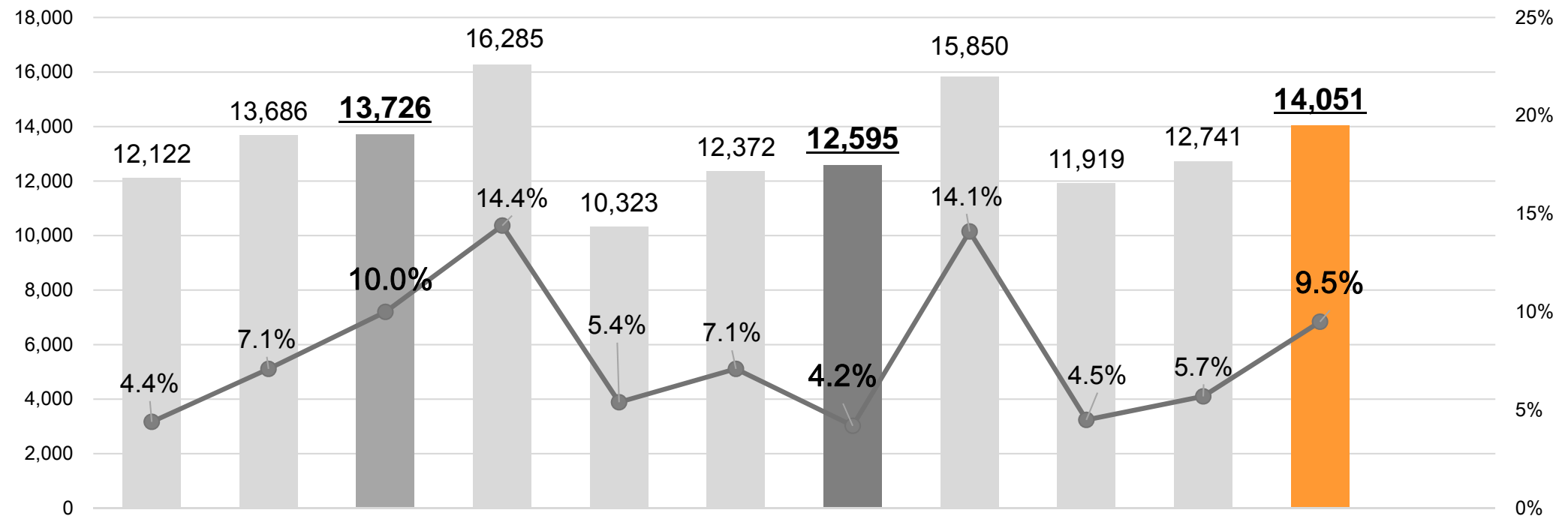
※3 米国減税による一過性の影響として約▲4億円を計上

売上高および営業利益率（四半期比較）

グローバルでの需要の高まりを捉え増収増益

(単位：百万円)

■ 売上高 ● 営業利益率



営業利益

538	966	1,371	2,345	561	876	532	2,239	538	730	1,338	
-----	-----	--------------	-------	-----	-----	------------	-------	-----	-----	--------------	--

2016/3期
売上高 55,821百万円
営業利益 5,221百万円

2017/3期
売上高 51,141百万円
営業利益 4,208百万円

2018/3期 (予)
売上高 53,000百万円
営業利益 4,400百万円

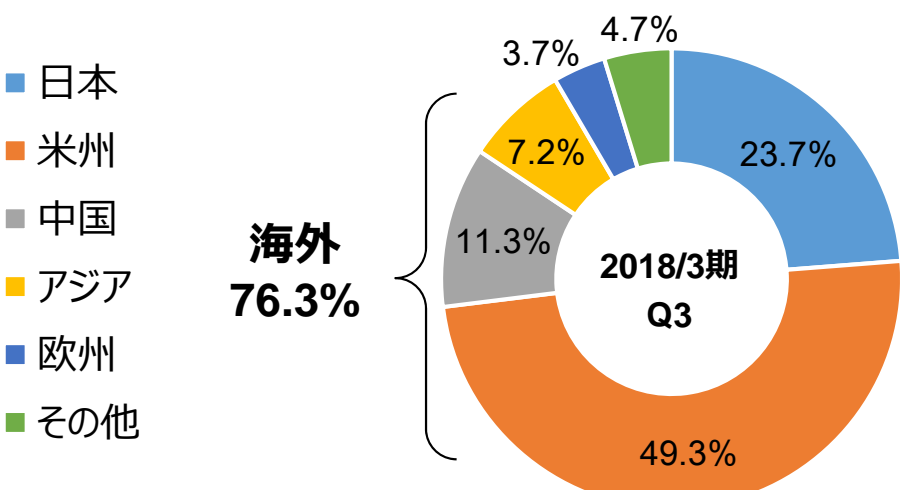
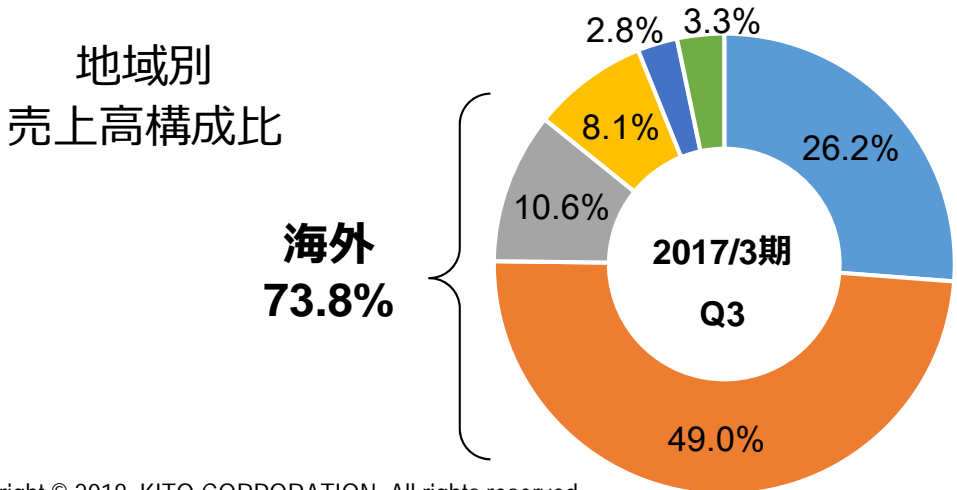
地域別の状況

地域分散された事業ポートフォリオを展開、グローバルで増収

(単位：百万円)	2016/3期 Q3		2017/3期 Q3		2018/3期 Q3		前期比	
		構成比		構成比		構成比	増減額	増減率
売上状況	39,536	100.0%	35,291	100.0%	38,712	100.0%	3,421	9.7%
日本	8,665	21.9%	9,240	26.2%	9,193	23.7%	▲46	▲0.5%
米州	20,053	50.7%	17,300	49.0%	19,070	49.3%	1,769	10.2%
中国	5,930	15.0%	3,744	10.6%	4,370	11.3%	626	16.7%
アジア	3,144	8.0%	2,863	8.1%	2,798	7.2%	▲63	▲2.2%
欧州	1,238	3.1%	991	2.8%	1,451	3.7%	459	46.3%
その他地域	503	1.3%	1,150	3.3%	1,828	4.7%	677	58.9%

注 為替レート (2017/3期 Q3→2018年/3期 Q3) :

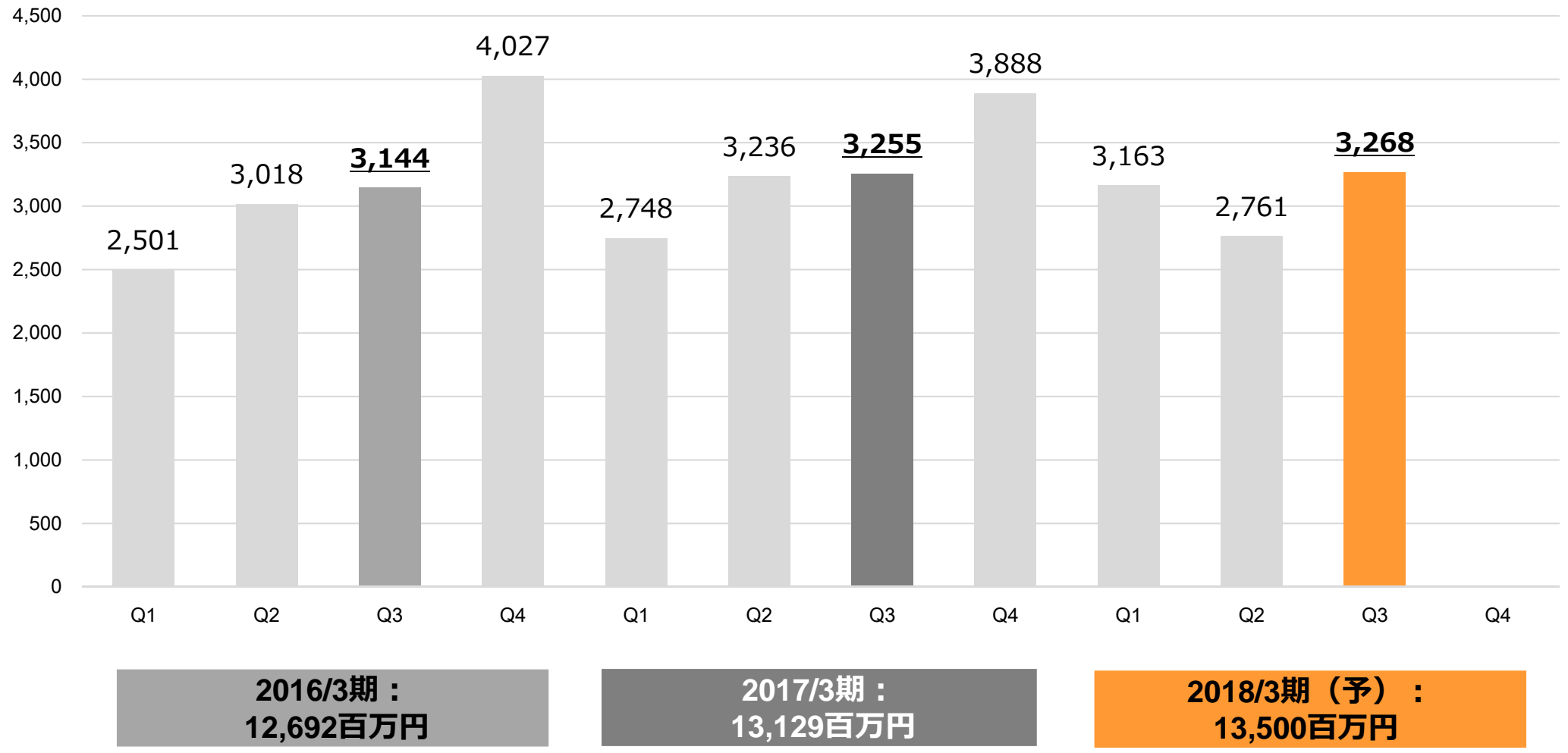
USD 106.6円 → 111.7円 CAD 81.4円 → 86.7円 EUR 118.0円 → 128.5円 RMB 16.5円 → 16.5円



地域別売上高（日本）

- 基幹システム入替えの影響はあったものの、Q3で通常生産レベルに回復
- 足もとではインフラ整備、民間設備投資向け、ともに受注が堅調

(単位：百万円)

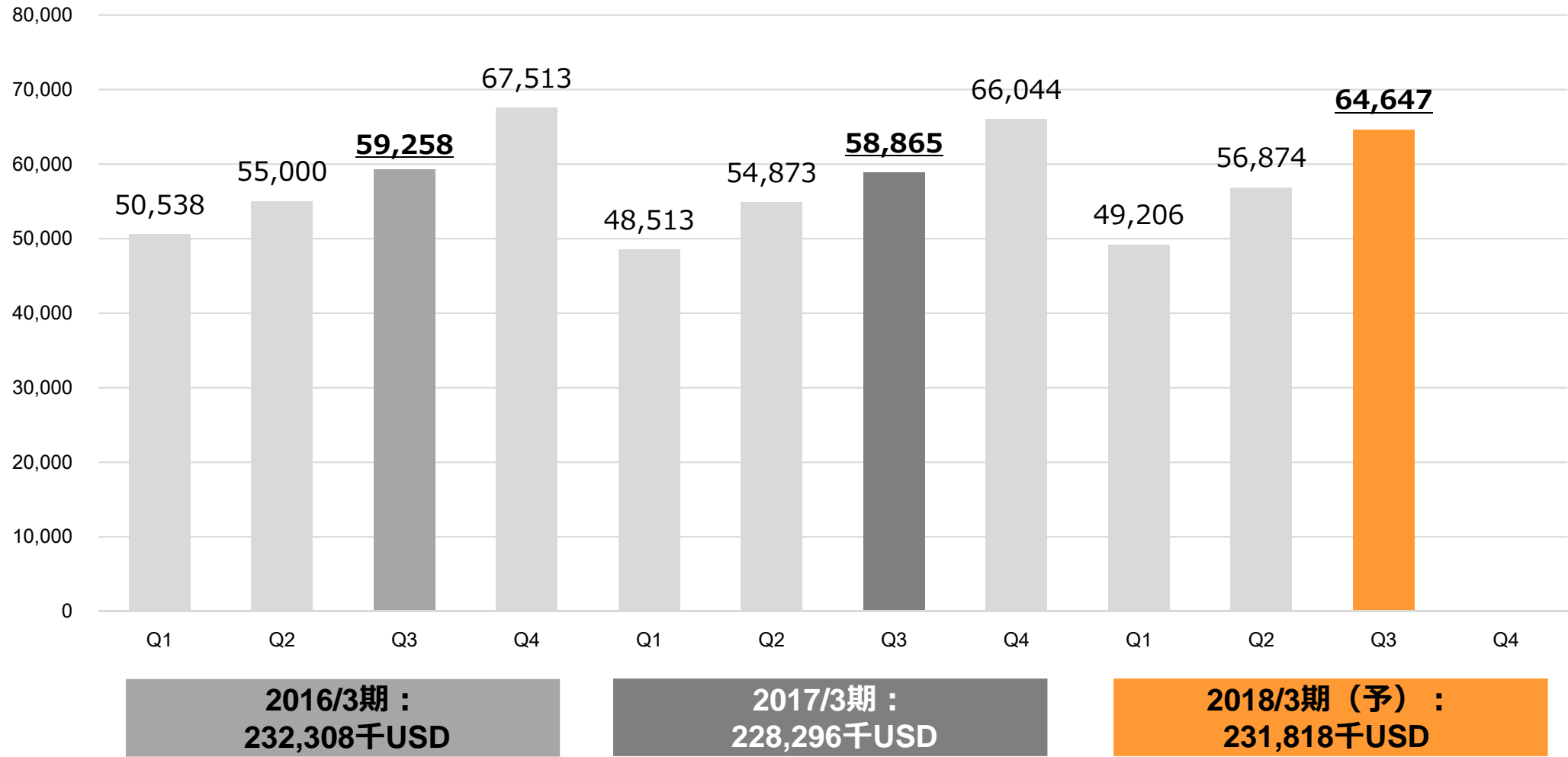


地域別売上高（米州）

※グラフは米国市場売上高にカナダ市場売上高及び中南米市場売上高（千ドル換算）を加算した金額の推移

● 製造業の設備投資、インフラ関連需要とも底堅く推移、資源価格の安定も追い風

（単位：千USD）

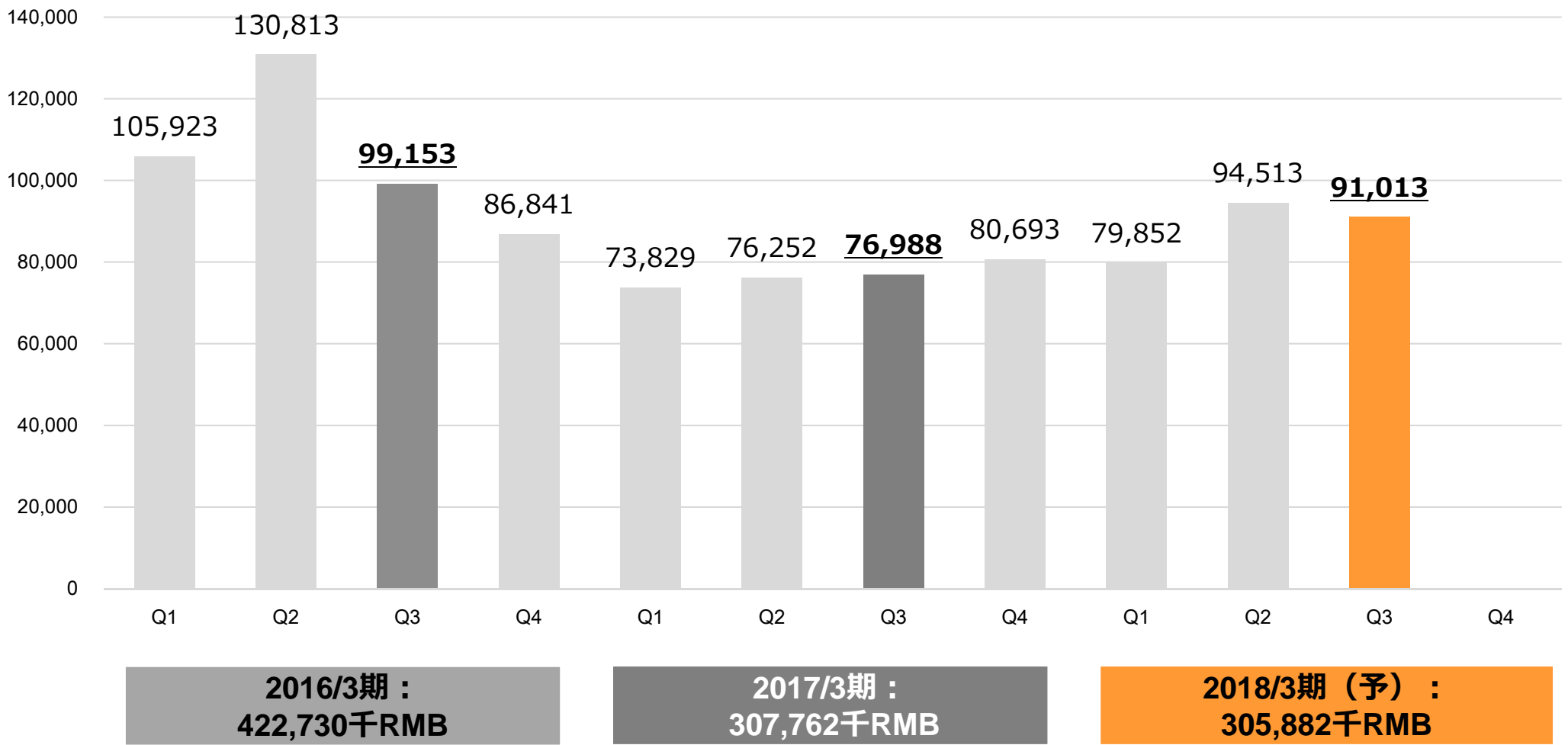


地域別売上高（中国）

※中国は1-12月決算

● 景気減速感にも歯止めが掛かり、低調に推移した需要も底打ち感

（単位：千RMB）

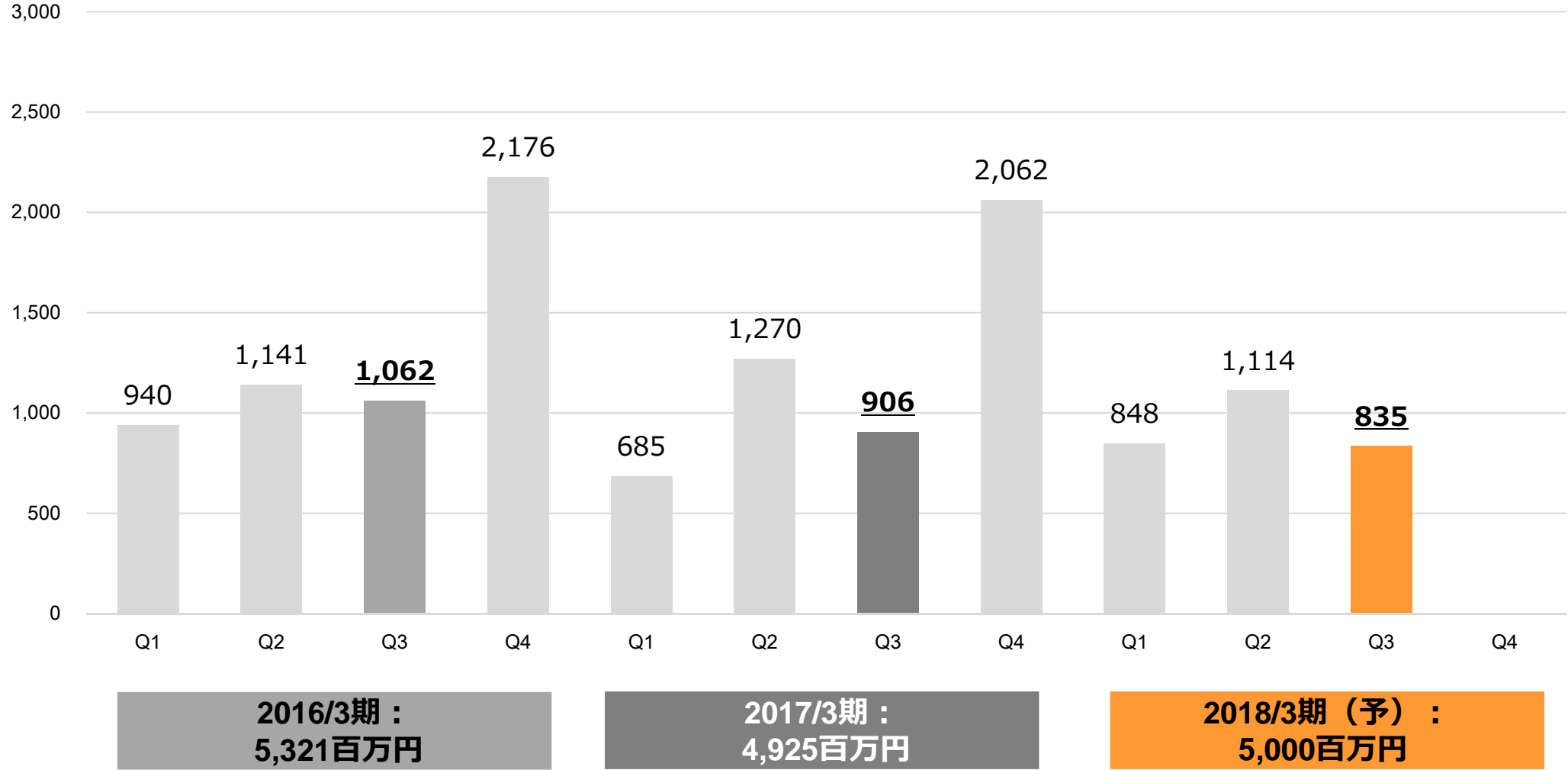


地域別売上高（アジア）

※タイ、韓国は1-12月決算

- 韓国では、ディスプレイ向けクリーンルーム用クレーンの受注が好調を維持
- 各地域で、底堅い需要に対応すると共に収益改善に注力

（単位：百万円）



営業利益の比較

(単位：百万円)



2018/3期 第3四半期 連結貸借対照表

単位：百万円	2017/3期 期末	2018/3期 Q3	増減額
流動資産	37,960	39,132	1,171
現金・預金	9,069	10,071	1,002
受取手形及び 売掛金	11,139	10,058	▲1,001
たな卸資産	15,402	16,946	1,544
その他	2,348	2,055	▲292
固定資産	22,177	21,812	▲365
有形固定資産	11,948	11,731	▲217
無形固定資産	7,658	7,399	▲259
投資その他資産	2,569	2,681	111
資産合計	60,137	60,944	806

単位：百万円	2017/3期 期末	2018/3期 Q3	増減額
流動負債	20,023	17,749	▲2,274
支払手形及び 買掛金	5,438	5,856	417
短期借入金 ※	9,879	5,864	▲4,015
その他	4,705	6,029	1,323
固定負債	18,874	20,545	1,670
長期借入金	14,298	16,513	2,214
その他	4,575	4,031	▲543
純資産合計	21,239	22,649	1,410
負債純資産合計	60,137	60,944	806

※1年内返済予定の長期借入金を含む

1

2018年3月期 第3四半期 決算報告

2

2018年3月期 見通し

3

参考資料

- ・ 過去5期分の業績・財務情報（2013年3月期-2017年3月期）
- ・ 中期経営計画（2017年3月期-2021年3月期）

2018年3月期の見通し

日本



市場環境

- 民間設備投資が継続し、持続的な成長を期待
- インフラ整備ほか建築土木の需要拡大を見込む

取り組み

- 新製品の導入、品揃え拡大を継続、クレーンビルダーとの連携強化
- 新基幹システムの安定運用

米州



市場環境

- 需要は幅広い産業で底堅く推移
- インフラ関連投資、エネルギー関連産業に期待

取り組み

- 日本の生産遅れによる出荷遅れと、足下の需要拡大により逼迫する現地在庫の補充

2018年3月期の見通し

中 国



市場環境

- 景気減速に収束感。更なる需要回復を期待
- 政府の環境対策への対応

取り組み

- グローバル製品の生産拡大
- コスト削減による利益改善策を継続

ア ジ ア



市場環境

- 設備投資は回復の兆し

取り組み

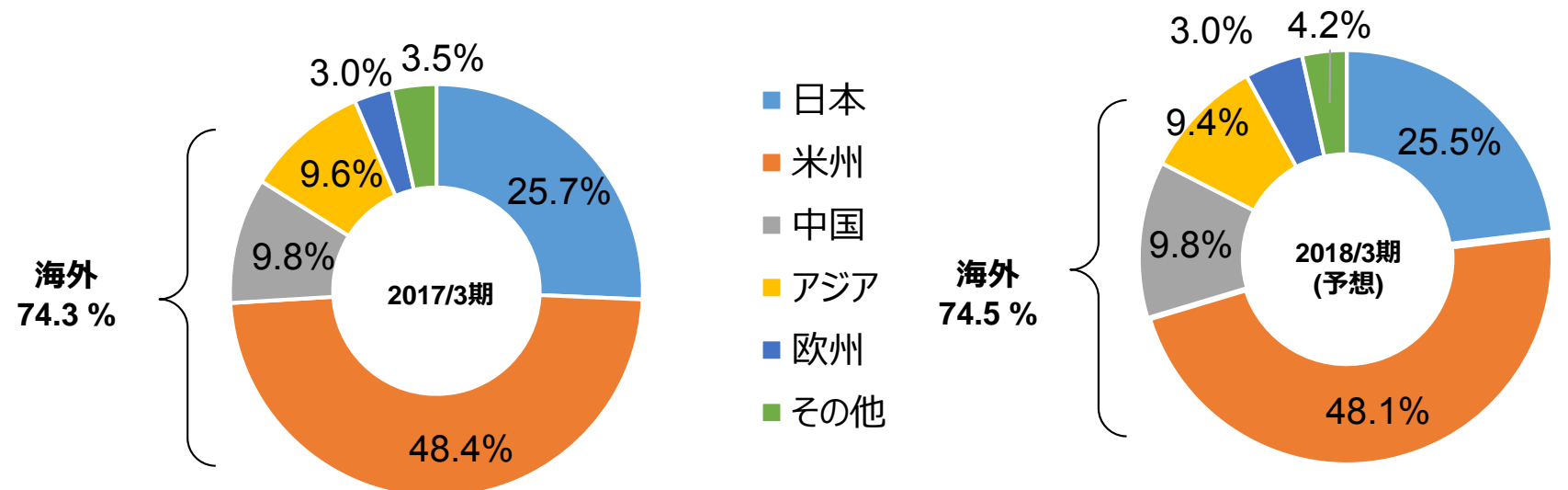
- クレーンのメンテナンスなどサービス事業、ホイスト販売の強化

2018年3月期 業績予想 (地域別)

(単位：百万円)	2017/3期		2018/3期 (予想)		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
売上状況	51,141	100.0%	53,000	100.0%	1,858	3.6%
日本	13,129	25.7%	13,500	25.5%	371	2.8%
米州	24,742	48.4%	25,500	48.1%	758	3.1%
中国	5,034	9.8%	5,200	9.8%	166	3.3%
アジア	4,925	9.6%	5,000	9.4%	74	1.5%
欧州	1,523	3.0%	1,600	3.0%	77	5.1%
その他地域	1,785	3.5%	2,200	4.2%	415	23.2%

注 為替レート(2017年3月期→2018年3月期) :
 USD 108.4円→**110.0円** CAD 82.5円→**80.0円** EUR 118.8円→**120.0円** RMB16.4円→**17.0円**

地域別
売上高構成比



2018年3月期 業績予想

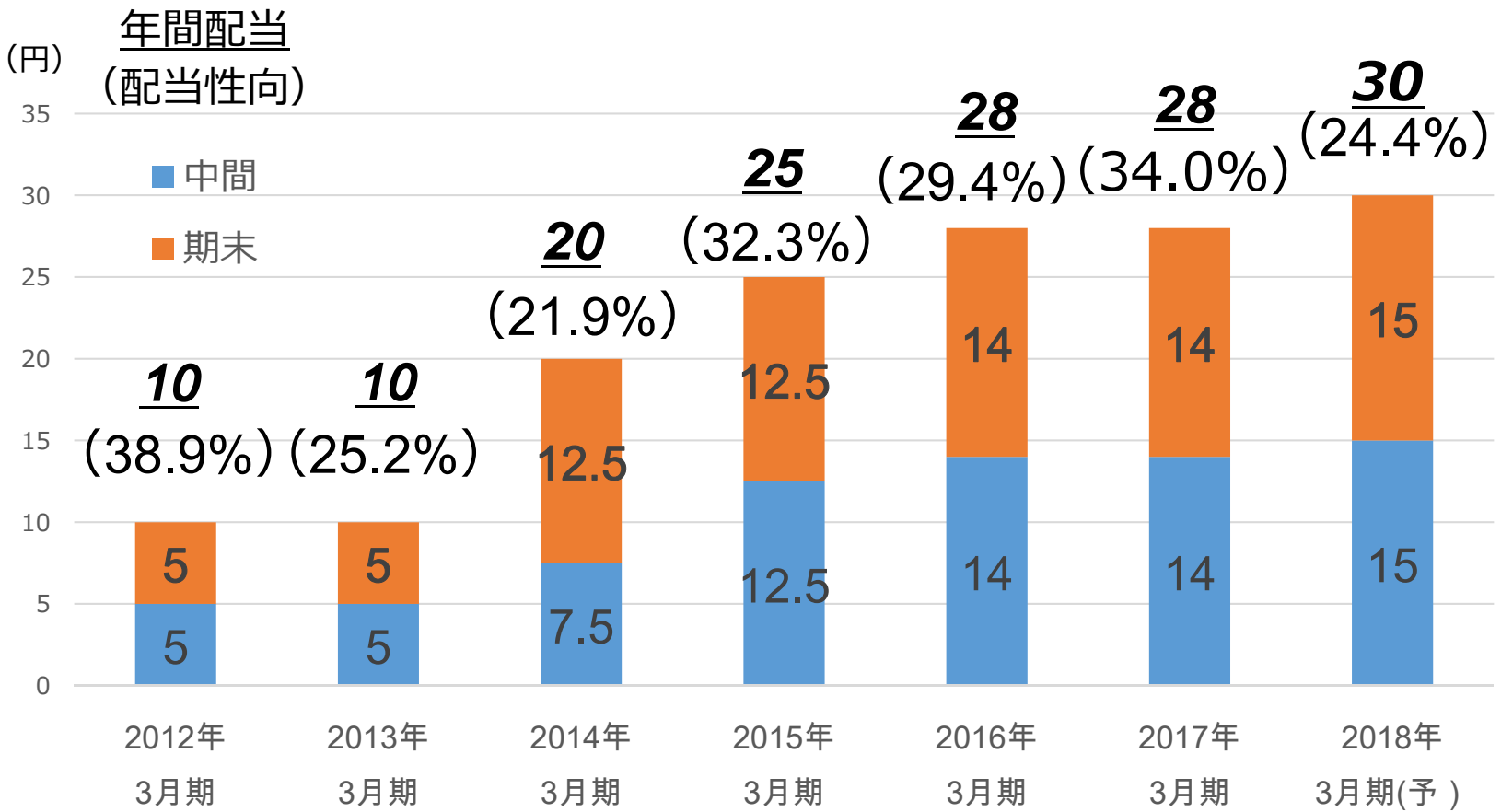
(単位 百万円)	2017/3期	2018/3期	前期比
売上高	51,141	53,000	3.6%
営業利益 (営業利益率)	4,208 (8.2%)	4,400 (8.3%)	4.5%
経常利益 (経常利益率)	3,249 (6.4%)	3,700 (7.0%)	13.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (当期純利益率)	1,897 (3.7%)	2,500 (4.7%)	31.7%
EBITDA =営業利益+償却費	6,340	7,000	

注 為替レート(2017年3月期→2018年3月期) :

USD 108.4円→**110.0円** CAD 82.5円→**80.0円** EUR 118.8円→**120.0円** RMB16.4円→**17.0円**

株主還元方針／配当予想

**配当性向20%以上を目処に
年間配当額 30円 を予定**



(注) 下記の株式分割を行っており、上記配当額は当該株式分割を勘案した数値を記載しております。

2013年4月1日付：普通株式1株→100株、2014年10月1日付：普通株式1株→2株

(注) 2014年3月期につきましては、2014年10月1日の株式分割前となる中間期の実際の1株当たり配当額は25円となり、株式分割後の期末の1株当たり配当額は2分割後の12.5円となります。

1

2018年3月期 第3四半期 決算報告

2

2018年3月期 見通し

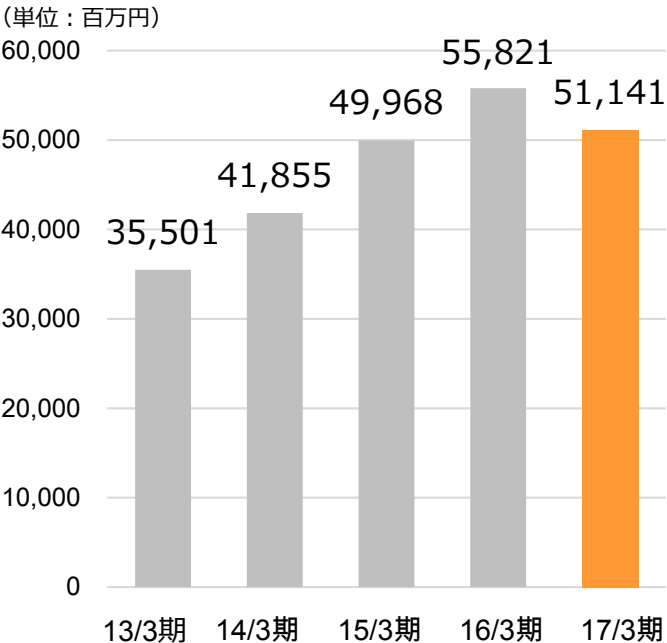
3

参考資料

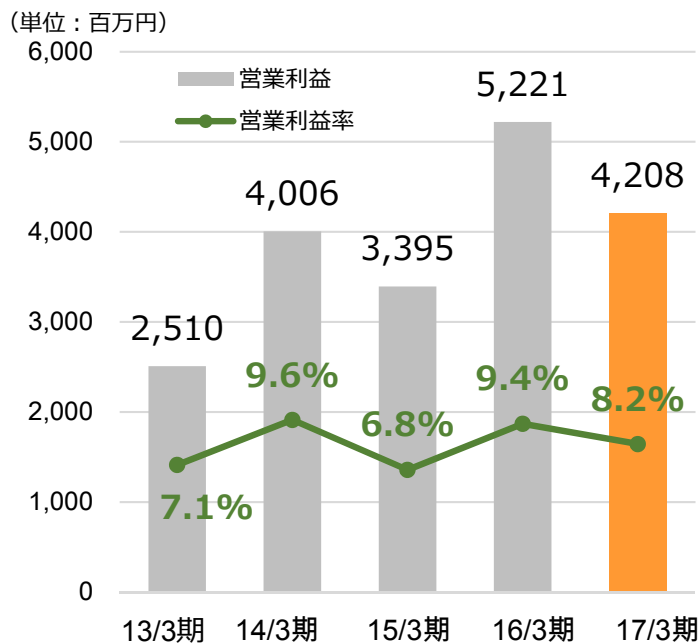
- 過去5期分の業績・財務情報（2013年3月期-2017年3月期）
- 中期経営計画（2017年3月期-2021年3月期）

業績・財務情報

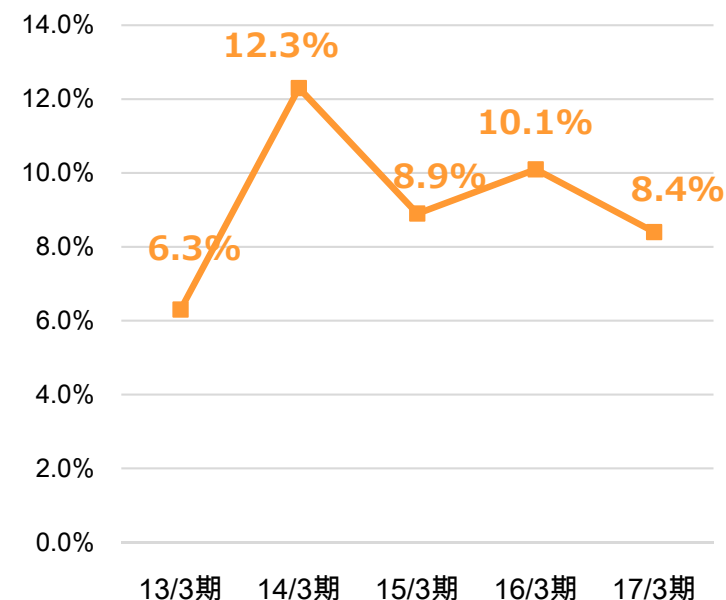
売上高



営業利益・営業利益率

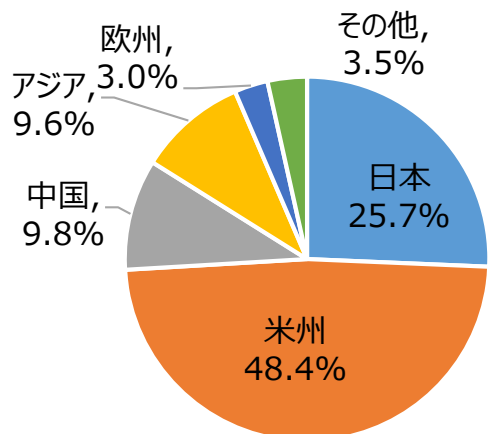


ROE



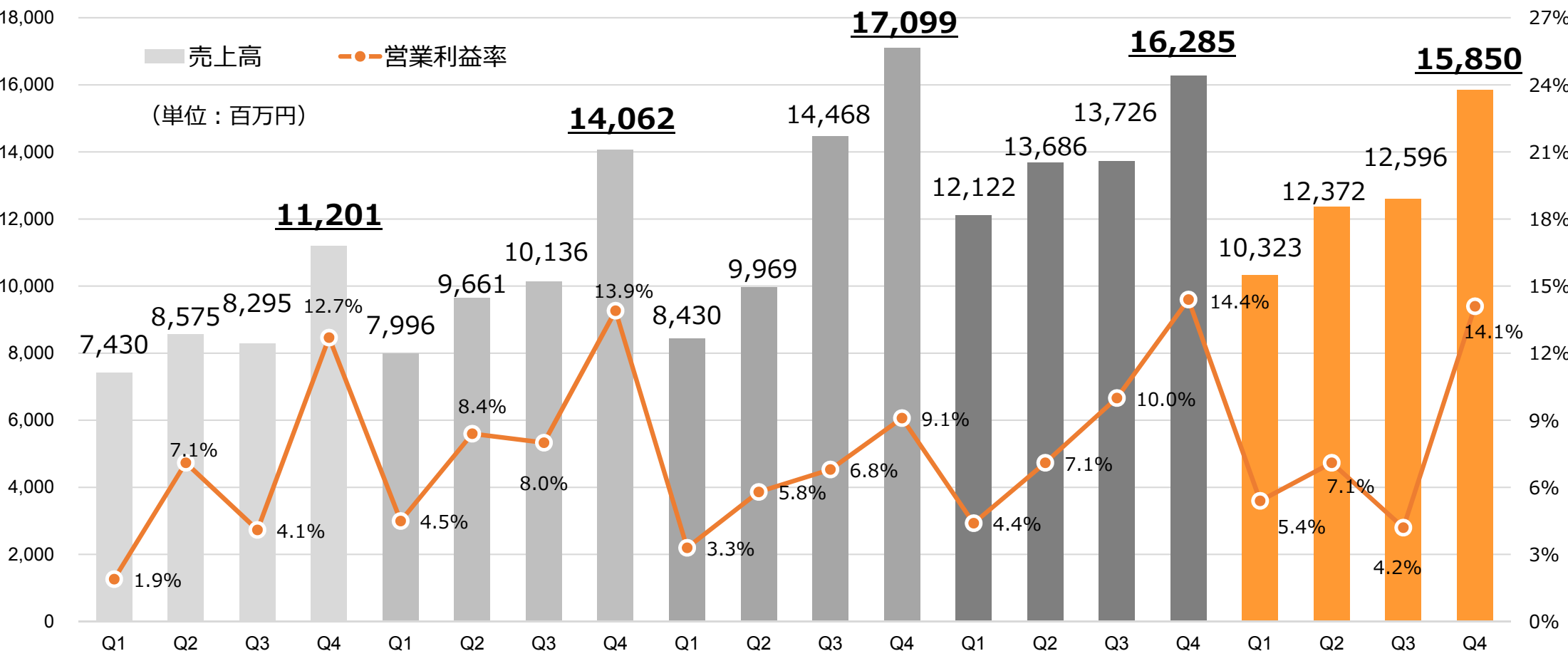
地域別売上高比率

(2017年3月期)



	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期
海外比率	67.1%	72.2%	76.6%	77.3%	74.3%
為替平均レート					
USD	83.1円	100.2円	109.9円	120.1円	108.4円
CAD	82.9円	95.1円	96.5円	91.8円	82.5円
EUR	107.1円	134.4円	138.8円	132.6円	118.8円
RMB	12.6円	15.9円	17.2円	19.2円	16.4円
設備投資額(百万円)	1,520	2,440	1,408	2,013	2,239
減価償却費(百万円)	774	954	1,311	1,814	1,792

売上高および営業利益率（四半期比較）



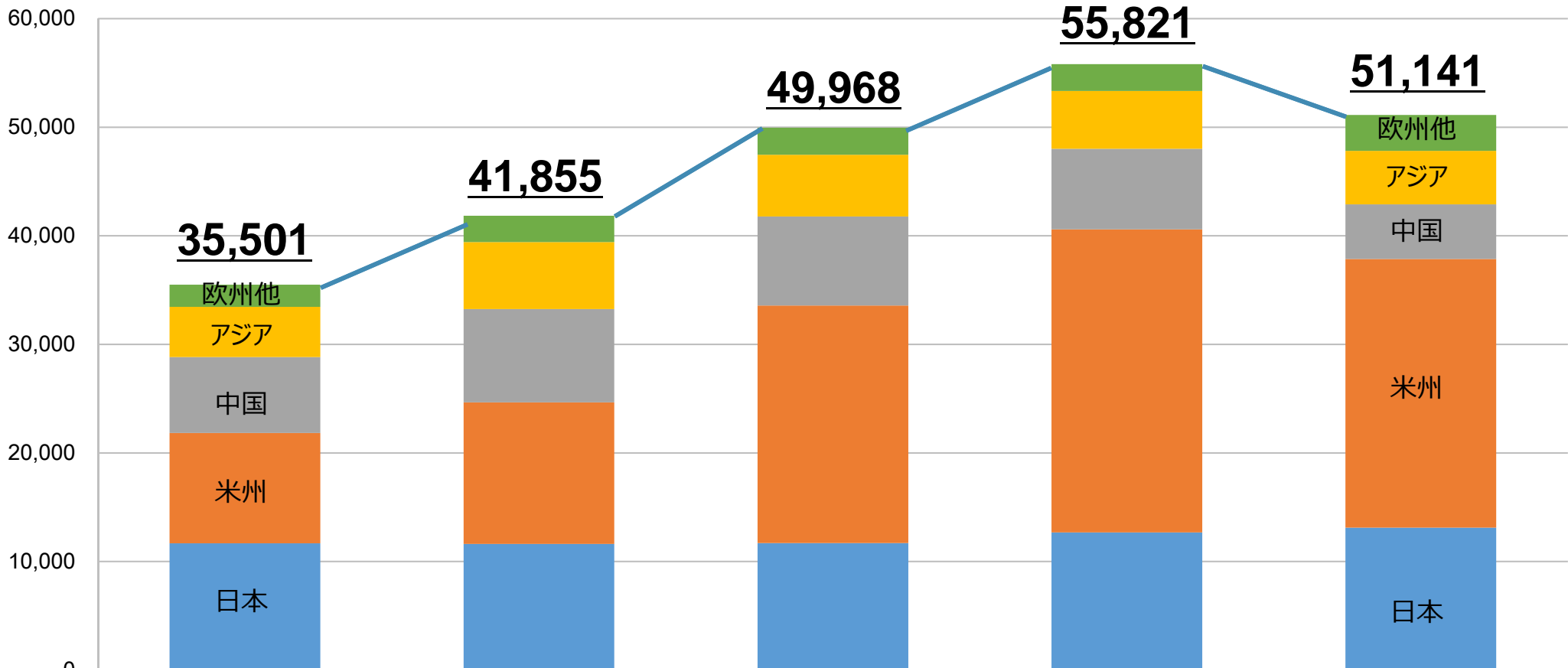
営業利益

139	609	343	1,419	360	806	809	2,030	280	575	987	1,553	538	966	1,371	2,345	561	876	532	2,239
-----	-----	-----	--------------	-----	-----	-----	--------------	-----	-----	-----	--------------	-----	-----	-------	--------------	-----	-----	-----	--------------

2013/3期 売上高 35,501百万円 営業利益 2,510百万円				2014/3期 売上高 41,855百万円 営業利益 4,006百万円				2015/3期 売上高 49,968百万円 営業利益 3,395百万円				2016/3期 売上高 55,821百万円 営業利益 5,221百万円				2017/3期 売上高 51,141百万円 営業利益 4,208百万円			
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

地域別売上高推移

(単位：百万円)



	2013/3期	2014/3期	2015/3期	2016/3期	2017/3期
■ 欧州他	2,035	2,424	2,500	2,479	3,308
■ アジア	4,626	6,168	5,676	5,321	4,925
■ 中国	6,994	8,604	8,198	7,418	5,034
■ 米州	10,163	13,034	21,888	27,909	24,742
■ 日本	11,679	11,625	11,702	12,692	13,129

中期経営計画 (2017年3月期-2021年3月期)

基本方針

3つの基本方針による“KITO SPIRIT”を原動力とした推進

- 1) 「顧客満足の上昇」を第1の基本方針とする。
- 2) それを実現する「効率的で機能的な組織」を作る。
- 3) そして、組織を作る「人」への積極的な投資を行う。



3つの経営目標に向け 収益倍増を目指す

Goal

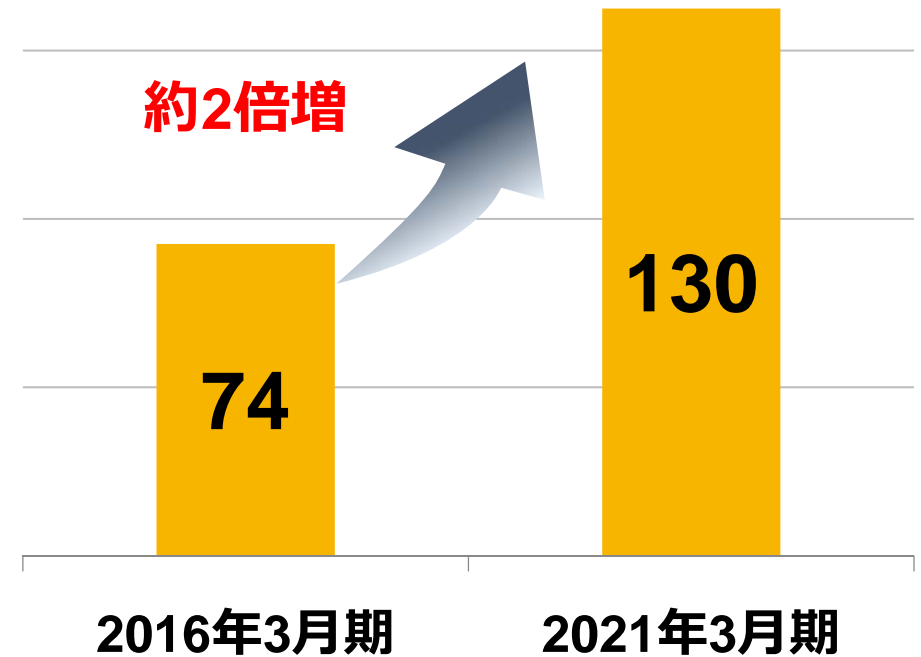
1 高収益体質への回帰

2 製品ポートフォリオ拡充による成長

3 真のグローバル企業への組織進化

Financial Target

EBITDA



(単位：億円)

“Lifting Expectations”

